



「岡崎アウトランダーの森」

2025年1月23日

三菱自動車工業株式会社

総務・サステナビリティ本部 総務渉外部 地域・社会貢献推進室

座喜味 大河



OKAZAKI OUTLANDER CONSERVATION FOREST

1. 会社紹介
2. 社会貢献活動方針
3. 「岡崎アウトランダーの森」の活動



1 - 1. 会社概要

会社名 三菱自動車工業株式会社

本社所在地 〒108-8410 東京都港区芝浦三丁目1番21号

設立 1970年（昭和45年）4月22日

取締役 代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄

従業員数 連結：28,982人 単独：13,844人（2024年3月末時点）

資本金 284,382百万円（2024年3月末時点）

主要製品 自動車・パワートレイン

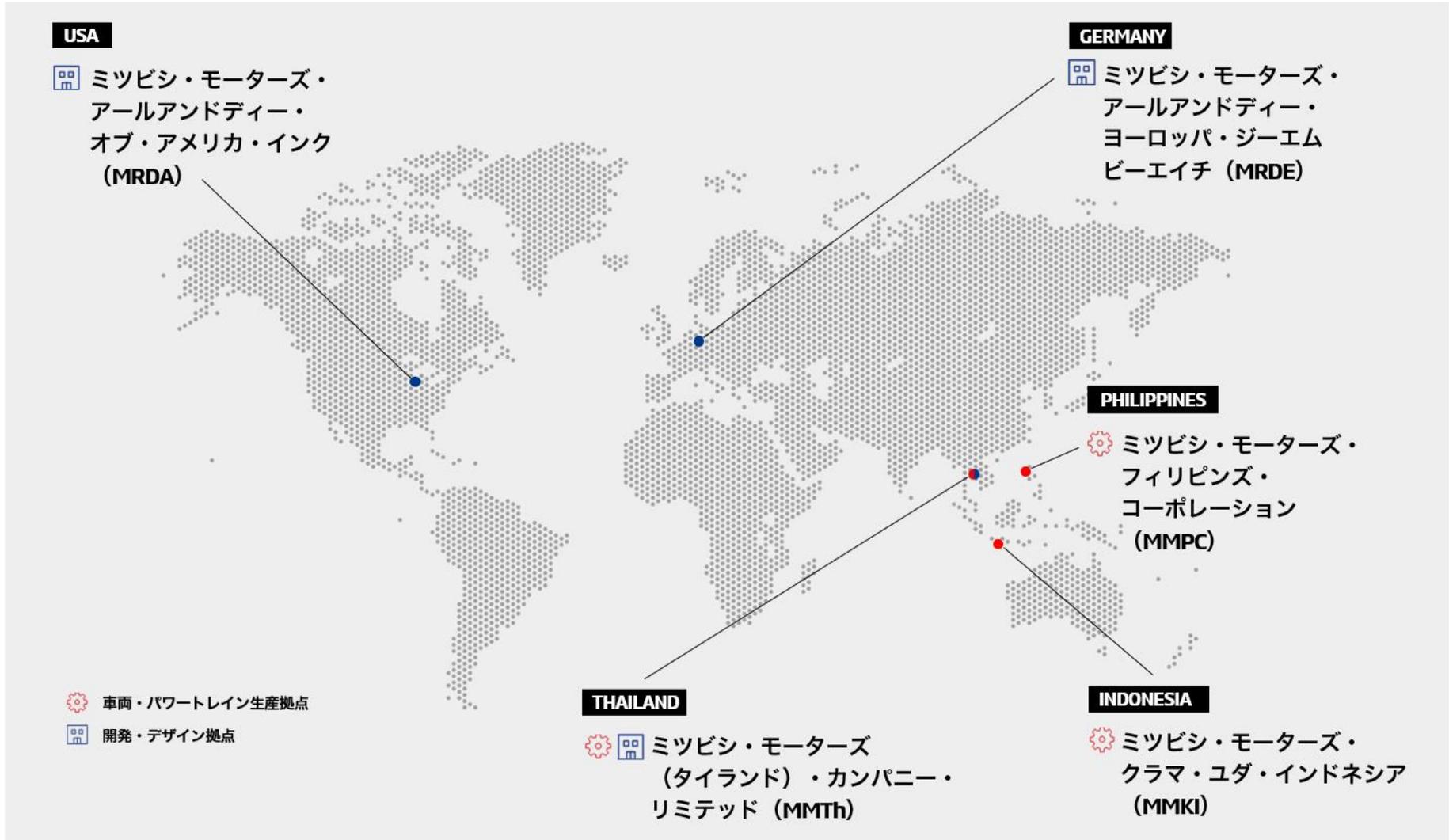
主な株主 日産自動車株式会社・三菱商事株式会社・日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）

ウェブサイト（企業情報）..... <https://www.mitsubishi-motors.com>

ウェブサイト（商品情報）..... <https://www.mitsubishi-motors.co.jp>



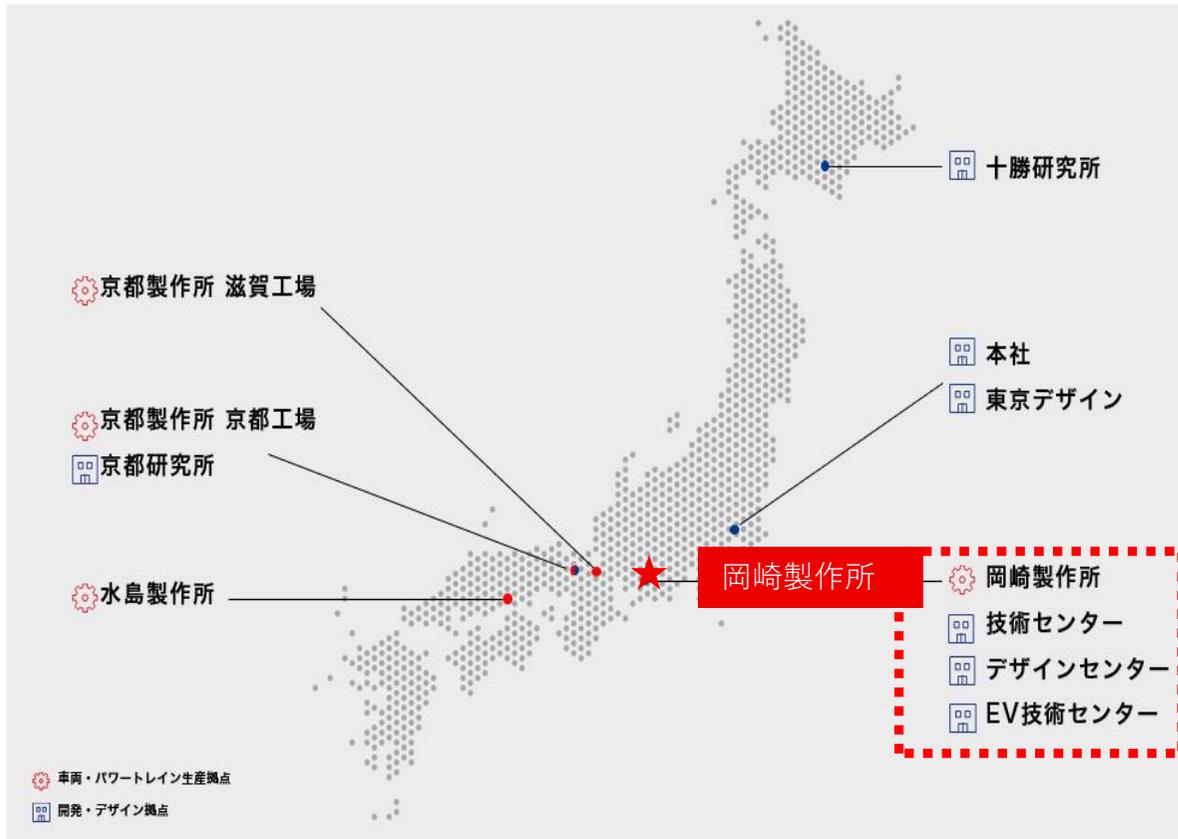
1 - 2. 世界の主要生産・開発拠点



※この他、日本を除き7の国と地域の8拠点で車両を生産 ※この他、日本を除き4カ国4拠点でパワートレインと部品を生産



1 - 3. 国内の生産・研究開発拠点



岡崎市には**岡崎製作所（主要生産拠点）**、**技術センター（開発拠点）**が立地し、主力製品を開発・生産している

【岡崎製作所】



工業用水の取水源は、「矢作川」。排水は、製作所内の総合排水処理施設を経て「鹿乗川（矢作川水系）」へ。

森の名称となった「アウトランダー」の生産拠点



所在地 : 愛知県岡崎市橋目町字中新切1番地
 敷地面積 : 101万平方メートル
 従業員数 : 9,000人
 主な生産車種 : アウトランダーPHEV、アウトランダー、エクリプス クロス、デリカ D:5



2-1. 社会貢献活動方針



STEP to the future

よりよい未来を描くことができる社会をめざして
私たちは「STEP『地域社会(Society)』『交通安全(Traffic safety)』『環境(Environment)』『人(People)』」の分野で、
多様化する社会の課題に応えるため、従業員ひとりひとりの持つ技術や
ノウハウ・製品を活用した継続的な社会貢献に取り組むことで、
よりよい未来を描くことができる社会をめざします。



Society
地域社会



電動車を活用した防災訓練



Environment
環境



岡崎アウトランダーの森



Traffic safety
交通安全



クルマの学校



People
人



体験授業プログラム



2-2. マテリアリティ

「持続可能な社会」の実現と「当社の持続的成長」のために特定したマテリアリティ（重要課題）

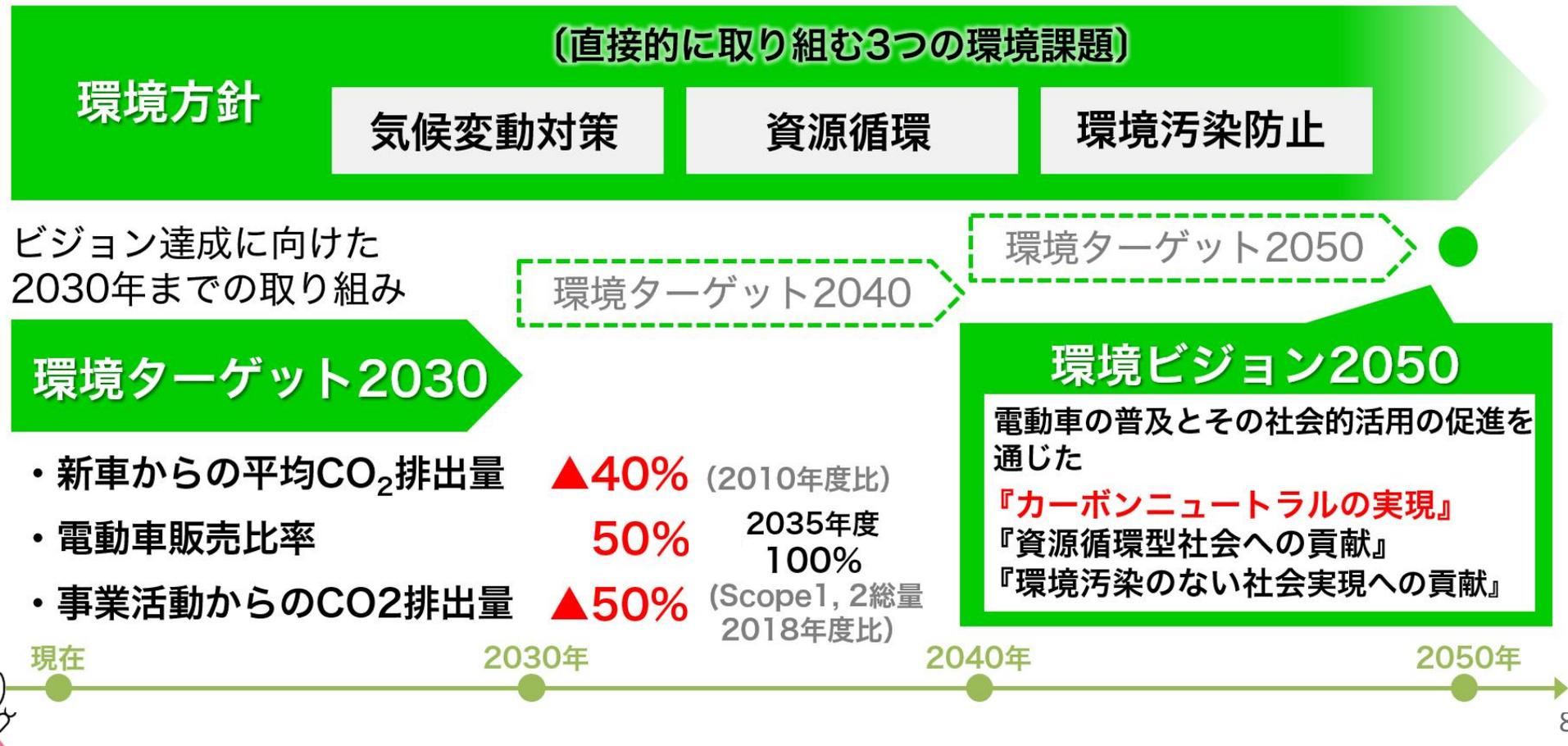
| E | S | G | 14の重要課題（マテリアリティ）及び関連するSDGs | |
|---|---|---|----------------------------------|----------------------|
| ● | | | 気候変動・エネルギー問題への対応 | 7, 8, 13 |
| ● | | | 資源循環の取り組み | 12 |
| ● | | | 環境汚染の防止 | 3, 6, 12 |
| ● | | | 水資源の保全 | 6 |
| ● | | | 生物多様性の保全 | 15 |
| ● | ● | | 持続可能なサプライチェーンの実現 | 3, 8, 12 |
| | ● | | 道路交通事故の削減に寄与する製品の提供 | 3 |
| | ● | | 製品品質、セールス・サービス品質の向上 | |
| | ● | | 事業を通じた地域経済への貢献 | 4, 8, 10, 11, 13, 17 |
| | ● | | 多様な人材が能力を発揮し、誇りとやりがいをもって働ける環境の構築 | 5, 8 |
| | ● | | 人材育成の強化 | 4 |
| | ● | | 労働安全衛生の推進 | 6 |
| | ● | | 社会貢献活動の推進 | 10, 11, 13, 15 |
| | | ● | ガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底 | 6, 16 |

E：環境 Environment
S：社会 Social
G：ガバナンス Governance



2-3. 環境計画パッケージ

森林保全活動は、2050年を見据えた中長期の取り組みの方向性と目標を定めた「環境計画パッケージ」に繋がる活動である



3. 岡崎アウトランダーの森

岡崎アウトランダーの森



OKAZAKI OUTLANDER CONSERVATION FOREST



3-1. 活動の目的・背景

2022年 6月

岡崎市と「カーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定」を締結

2020年3月に「2050年に市域の温室効果ガス排出量ゼロの達成を目指すこと」を表明した岡崎市との連携強化を目的に締結。

2023年 3月

岡崎市と「森林保全活動連携協定」を締結

「カーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定」の一環として、市内の約50.7haの森林を『岡崎アウトランダーの森』と命名し、岡崎市と連携協力しながら保全活動や中山間地域の活性化に取り組む。



<森林保全活動連携協定 締結式 >
左から、西日本三菱社長 五十嵐（当時）、
岡崎市 中根市長（当時）、三菱自動車社長 加藤

- カーボンニュートラル社会の実現を目指す当社としても、事業所立地自治体と連携した取り組みは、非常に意義深い活動である
- 「岡崎アウトランダーの森」近隣には、岡崎市の水源の約半数を占める「男川」が流れ、水循環に資する活動につながる



3 - 2. 活動開始～現在



「カーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定」締結



「森林保全活動連携協定」締結



第1回活動
(間伐体験)



第3回活動
(下刈り・作業路づくり)

2022.6

2023.1

2023.3

2023.5

2024.3

2024.9

2025.3

社員公募により「岡崎アウトランダーの森」名称決定



看板の除幕式を開催



第2回活動
(植樹)



第4回活動
(植樹)



3-3. 社員参加による活動の様子（植樹・下刈り）





STEP to the future

by MITSUBISHI MOTORS